



令和2年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年11月11日

上場会社名 株式会社 ハーバー研究所
コード番号 4925 URL <https://www.haba.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小柳 典子

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮崎 一成

TEL 03-5296-6250

四半期報告書提出予定日 令和元年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第2四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第2四半期	9,532	7.5	1,480	45.2	1,480	44.8	956	43.6
31年3月期第2四半期	8,863	11.4	1,019	55.5	1,022	57.4	666	61.5

(注) 包括利益 2年3月期第2四半期 956百万円 (43.7%) 31年3月期第2四半期 665百万円 (61.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第2四半期	243.28	
31年3月期第2四半期	169.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第2四半期	18,515	12,750	68.9
31年3月期	16,494	11,951	72.5

(参考) 自己資本 2年3月期第2四半期 12,750百万円 31年3月期 11,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		40.00	40.00
2年3月期		0.00			
2年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,100	4.4	3,180	2.7	3,170	2.2	2,160	3.4	549.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2年3月期2Q	3,935,000 株	31年3月期	3,935,000 株
---------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

2年3月期2Q	1,425 株	31年3月期	1,425 株
---------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2年3月期2Q	3,933,575 株	31年3月期2Q	3,933,607 株
---------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ連結売上高は、9,532,387千円(前年同期比7.5%増)となりました。本年度も昨年度に引続き、特定の地域エリアでの広告戦略の最適化、TVCM・ネット広告・プロモーションを行ってきております。品目別売上の基礎化粧品は6,355,003千円(同2.8%減)、メイクアップ化粧品は695,483千円(同10.5%増)、トイレタリーは343,439千円(同28.0%増)、栄養補助食品・雑貨等は2,111,163千円(同48.2%増)となりました。

販売ルート別売上では、通信販売が4,210,141千円(同3.3%増)、百貨店向卸売は2,151,657千円(同25.8%増)、その他卸売2,397,347千円(同2.4%増)、直営店772,736千円(同5.3%増)となりました。

売上原価は、2,328,811千円(同10.7%増)となりました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝・販売促進費が2,196,406千円(同13.7%減)、その他経費が3,526,738千円(同10.4%増)、合計で5,723,144千円(同0.3%減)となりました。

これらの結果、営業利益は1,480,431千円(同45.2%増)、経常利益は1,480,213千円(同44.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は956,967千円(同43.6%増)となっております。

品目別売上

(単位：千円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
化粧品	基礎化粧品	6,537,662	73.8%	6,355,003	66.7%	△182,658	△2.8%
	メイクアップ化粧品	629,175	7.1%	695,483	7.3%	66,308	10.5%
	トイレタリー	268,351	3.0%	343,439	3.6%	75,087	28.0%
	その他(注)1	1,582	0.0%	26,792	0.3%	25,210	1,593.3%
	小計	7,436,771	83.9%	7,420,719	77.9%	△16,051	△0.2%
栄養補助食品・雑貨等		1,424,847	16.1%	2,111,163	22.1%	686,315	48.2%
化粧品・栄養補助食品等 小計		8,861,619	100.0%	9,531,883	100.0%	670,263	7.6%
その他(注)2		2,183	0.0%	504	0.0%	△1,679	△76.9%
合計		8,863,802	100.0%	9,532,387	100.0%	668,584	7.5%

(注) 1. 期間を限定して提供するキャンペーンセット品等が主なものです。

2. カルチャーセンター等の売上が主なものです。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

販売ルート別売上

(単位：千円)

区分		前第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
販売 ルート	通信販売	4,076,186	46.0%	4,210,141	44.2%	133,955	3.3%
	百貨店向卸売	1,709,877	19.3%	2,151,657	22.6%	441,780	25.8%
	その他卸売	2,341,908	26.4%	2,397,347	25.1%	55,438	2.4%
	直営店	733,647	8.3%	772,736	8.1%	39,089	5.3%
	合計	8,861,619	100.0%	9,531,883	100.0%	670,263	7.6%

(注) 1. 上記の合計表は、「品目別売上」の「化粧品・栄養補助食品等 小計」売上に対して記載しています。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比較して1,640,971千円増加し、12,560,720千円となりました。これは主として、現金及び預金と商品及び製品の増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比較して380,918千円増加し、5,955,242千円となりました。これは主として、新小諸工場建設の一部工事代金等の支払いのため建設仮勘定が増加したことと物流システム等のソフトウェアの増加によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比較して607,858千円増加し、4,284,286千円となりました。これは主として、未払金とポイント引当金が増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比較して614,988千円増加し、1,480,956千円となりました。これは主として、長期借入金の借入れにより増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比較して799,043千円増加し、12,750,719千円となりました。これは主として、利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、前連結会計年度末に比較して531,819千円増加し、6,454,271千円になりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、392,149千円の収入(前年同四半期は397,909千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,446,209千円、減価償却費295,472千円、未払債務の増加306,082千円の増加要因と、たな卸資産の増加1,053,555千円、法人税等の支払額649,933千円の減少要因によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、389,997千円の支出(前年同四半期は279,457千円の支出)となりました。これは主に、新小諸工場の建設の工事代金等による有形固定資産の取得による支出299,580千円、物流システム等のソフトウェアによる無形固定資産の取得による支出78,731千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、530,244千円の収入(前年同四半期は631,761千円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の純増加額687,274千円と配当金の支払額157,029千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年3月期の業績予想につきましては、令和元年5月10日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,922,452	6,454,271
受取手形及び売掛金	2,008,280	1,965,273
商品及び製品	1,410,912	2,065,152
仕掛品	49,570	128,778
原材料及び貯蔵品	1,438,085	1,758,193
その他	128,555	241,065
貸倒引当金	△38,106	△52,013
流動資産合計	10,919,749	12,560,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,398,973	4,442,356
減価償却累計額	△2,119,715	△2,186,594
建物及び構築物(純額)	2,279,257	2,255,761
機械装置及び運搬具	1,744,701	1,748,013
減価償却累計額	△1,287,807	△1,339,491
機械装置及び運搬具(純額)	456,894	408,522
工具、器具及び備品	1,078,196	1,126,020
減価償却累計額	△852,850	△868,195
工具、器具及び備品(純額)	225,346	257,825
土地	1,492,100	1,492,100
建設仮勘定	3,296	226,366
有形固定資産合計	4,456,895	4,640,576
無形固定資産		
ソフトウェア	624,897	704,954
その他	71,885	64,461
無形固定資産合計	696,783	769,415
投資その他の資産		
投資有価証券	5,024	5,013
繰延税金資産	158,379	272,789
差入保証金	237,544	243,403
その他	19,696	24,043
投資その他の資産合計	420,645	545,250
固定資産合計	5,574,324	5,955,242
資産合計	16,494,073	18,515,963

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	494,344	564,097
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	648,914	724,614
未払金	791,073	1,273,209
未払法人税等	669,376	621,360
ポイント引当金	217,462	371,510
その他	255,257	129,494
流動負債合計	3,676,428	4,284,286
固定負債		
長期借入金	828,714	1,440,288
その他	37,254	40,668
固定負債合計	865,968	1,480,956
負債合計	4,542,396	5,765,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,450	696,450
資本剰余金	812,570	812,570
利益剰余金	10,441,346	11,240,970
自己株式	△2,140	△2,140
株主資本合計	11,948,226	12,747,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	471	463
為替換算調整勘定	2,979	2,405
その他の包括利益累計額合計	3,450	2,869
純資産合計	11,951,676	12,750,719
負債純資産合計	16,494,073	18,515,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)
売上高	8,863,802	9,532,387
売上原価	2,103,930	2,328,811
売上総利益	6,759,872	7,203,576
販売費及び一般管理費	5,740,636	5,723,144
営業利益	1,019,235	1,480,431
営業外収益		
受取利息	57	41
受取配当金	78	75
受取賃貸料	1,158	1,158
助成金収入	3,826	—
その他	4,478	2,020
営業外収益合計	9,600	3,295
営業外費用		
支払利息	4,994	3,256
その他	1,313	256
営業外費用合計	6,307	3,512
経常利益	1,022,528	1,480,213
特別利益		
固定資産売却益	—	1,627
特別利益合計	—	1,627
特別損失		
固定資産除却損	2,113	5,630
役員弔慰金	—	30,000
特別損失合計	2,113	35,630
税金等調整前四半期純利益	1,020,415	1,446,209
法人税、住民税及び事業税	360,339	603,649
法人税等調整額	△6,286	△114,406
法人税等合計	354,053	489,242
四半期純利益	666,361	956,967
親会社株主に帰属する四半期純利益	666,361	956,967

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)
四半期純利益	666,361	956,967
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112	△7
為替換算調整勘定	△762	△573
その他の包括利益合計	△650	△580
四半期包括利益	665,711	956,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	665,711	956,386
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,020,415	1,446,209
減価償却費	297,117	295,472
引当金の増減額(△は減少)	△21,426	167,954
受取利息及び受取配当金	△136	△116
助成金収入	△3,826	—
支払利息	4,994	3,256
固定資産売却損益(△は益)	—	△1,627
固定資産除却損	2,113	5,630
役員弔慰金	—	30,000
売上債権の増減額(△は増加)	312,977	33,772
たな卸資産の増減額(△は増加)	△462,153	△1,053,555
仕入債務の増減額(△は減少)	96,668	69,752
未払債務の増減額(△は減少)	△201,856	306,082
未払又は未収消費税等の増減額	△113,657	△62,166
その他	△54,239	△165,297
小計	876,988	1,075,369
利息及び配当金の受取額	136	116
利息の支払額	△4,915	△3,402
法人税等の支払額	△478,126	△649,933
助成金の受取額	3,826	—
役員弔慰金の支払額	—	△30,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	397,909	392,149
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△180,729	△299,580
無形固定資産の取得による支出	△98,780	△78,731
有形固定資産の売却による収入	—	2,850
長期前払費用の取得による支出	△925	△10,427
差入保証金の差入による支出	△390	△6,147
差入保証金の回収による収入	497	289
その他	870	1,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△279,457	△389,997
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	—	1,050,000
長期借入金の返済による支出	△413,449	△362,726
自己株式の取得による支出	△504	—
配当金の支払額	△117,808	△157,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△631,761	530,244
現金及び現金同等物に係る換算差額	△764	△576
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△514,074	531,819
現金及び現金同等物の期首残高	5,044,878	5,922,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,530,803	6,454,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

一部の連結子会社においては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至令和元年9月30日)

当社グループは、化粧品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、令和元年9月6日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づく自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議し、取得を実施しました。

1. 自己株式の取得を行う理由
資本効率の向上及び株主に対する一層の利益還元
2. 自己株式取得の方法
公開買付け
3. 自己株式取得に関する取締役会の決議内容
 - (1) 取得する株式の種類 普通株式
 - (2) 取得する株式の総数 165,100株(上限)
(発行済株式総数に対する割合 4.20%)
 - (3) 取得価額の総額 1,231,315,800円(上限)
 - (4) 取得期間 令和元年9月9日～令和元年11月15日
4. 自己株式の公開買付けの概要
 - (1) 買付け予定数 165,000株
 - (2) 買付け等の価格 1株につき 金7,458円
 - (3) 買付け等の期間 令和元年9月9日～令和元年10月8日
 - (4) 公開買付開始公告日 令和元年9月9日
 - (5) 決済の開始日 令和元年11月1日
5. 自己株式の取得結果
 - (1) 取得した株式の種類 普通株式
 - (2) 取得した株式の総数 152,000株
 - (3) 取得価額の総額 1,133,616,000円
 - (4) 取得日 令和元年11月1日